

研究課題名	当院における水頭症手術の治療成績に対する観察研究
試料・情報の利用目的・利用方法（他機関へ提供する場合その方法）	水頭症手術には脳室腹腔シャント術のほか、脳室心房シャント術や腰椎腹腔シャント術などの術式が存在し、当院では患者様に応じて術式を使い分けています。その各術式の治療効果や合併症率を直接比較した研究は少なく、本研究では各術式の有効性や合併症率を追跡・調査することで、それぞれの術式の利点・欠点に対する知見を深めていこうと思っています。
研究対象者	当院で水頭症手術を受けられた方
利用又は提供する試料・情報の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：生年月、性別、水頭症のタイプ、既往歴、内服薬、手術の術式、使用したデバイスのタイプ、術前および術後画像、術後の症状改善率、合併症があった方の合併症の詳細
研究予定期間	機関の長の実施許可日～2028年12月31日
試料・情報の取得方法	通常診療の過程で記録されたカルテ情報を使用します
試料・情報を利用する者の範囲	この研究は泉大津急性期メディカルセンター脳神経外科のみで行います
試料・情報の管理について 責任を有する者の氏名又は機関の名称	泉大津急性期メディカルセンター 脳神経外科 氏名：三橋 豊
研究に協力したくない場合	研究への試料・情報の利用についてご同意いただけない場合は下記お問い合わせ先までお申し出ください。不同意の場合でも診療に不利益になることはございません。
利益相反について	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問合せ先	泉大津急性期メディカルセンター 脳神経外科 氏名：三橋 豊 〒595-0031 大阪府泉大津市我孫子 97 番 1 TEL：0570-02-1199